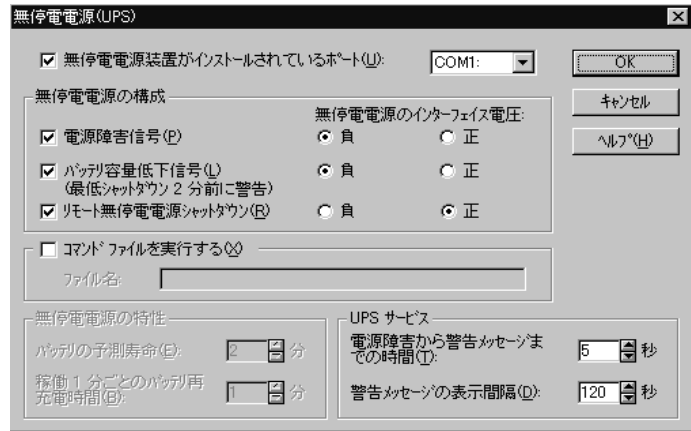


OS標準 電源オプション (UPSサービス) を使用する場合の設定
- UPS - SPシリーズ 以降の設定 -
FeliSafe/Liteをご使用場合はこの設定は不要です。

本ケーブルを使用して、WindowsNT4.0 / Windows2000 以降のUPSサービスを利用する場合は以下の内容に従って設定して下さい。本ケーブルはコンピュータの通信ポートとUPSの「**SIGNAL**」ポートに接続してください。

1. WindowsNT4.0の設定

- (1) 「コントロールパネル」から「無停電電源装置 (UPS)」をダブルクリックし、「無停電電源装置 (UPS)」ダイアログボックスを開きます。



- (2) 以下の内容を参考にし、各フィールドを使って適切な設定を行ってください。設定が終了したら「OK」ボタンをクリックし、ダイアログボックスを閉じます。

無停電電源装置がインストールされているポート (U)	UPS を接続した COM ポートを選んで設定してください。
無停電電源の構成	
電源障害信号 (P)	負 ・ 常時 High 電位 停電時 Low 電位。
バッテリー容量低下信号 (L) (最低シャットダウン2分前に警告)	負 ・ 常時 High 電位 低下時 Low 電位。 必ずチェックを入れ、有効にしてください。
リモート無停電電源シャットダウン (R)	正 ・ 常時 Low 電位 UPS 停止命令 High 電位。
コマンドファイルを実行する (X)	電源異常時に実行したいコマンドファイルを指定します。
無停電電源の特性 (バッテリー容量低下信号 (L) をチェックするため、設定できません)	
バッテリーの予測寿命 (E)	設定できません。
稼働 1 分ごとのバッテリー再充電時間	設定できません。
UPS サービス	
電源障害から警告メッセージまでの時間 (T)	5 秒 (任意の時間を設定してください)
警告メッセージの表示間隔 (D)	1 2 0 秒 (任意の時間を設定してください。)

- (3) コントロールパネルの「サービス」をダブルクリックし、「サービス」ダイアログボックスを開きます。
(4) UPS を選び、「開始」を設定し、UPS サービスを開始します。
(5) 「サービス」ダイアログボックスを閉じます。

2. Windows2000 以降の設定

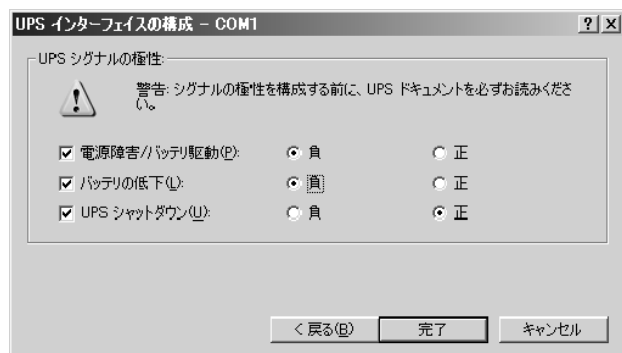
- (1) 「コントロールパネル」から、「電源オプション」をダブルクリックし、「電源オプションのプロパティ」ダイアログボックスを開きます。
(2) 次に「電源オプションのプロパティ」ダイアログボックスの「UPS」タブを選びます。



- (3) 「詳細」フィールドの「選択 (S)」ボタンをクリックし、「UPS の選択」ダイアログボックスを開きます。「ポート (P)」プルダウンメニューから UPS を接続した COM ポートを選択してください。「製造元の選択 (S)」プルダウンメニューから「一般」を選択すると「モデルの選択 (M)」に「カスタム」が表示されるので選択し、「次へ (N)」ボタンをクリックします。



- (4) 「UPS インターフェースの構成 - COM1」ダイアログボックスが表示されます。以下の内容を参考にして適切な設定を行ってください。設定が終了したら「完了」ボタンをクリックし、「UPS インターフェースの構成 - COM1」ダイアログボックスを閉じます。



UPS シグナルの極性	
電源障害 / バッテリー駆動 (P)	負 ・ 常時 High 電位 停電時 Low 電位。
バッテリーの低下 (L)	負 ・ 常時 High 電位 低下時 Low 電位。 必ずチェックを入れ、有効にしてください。
UPS シャットダウン (R)	正 ・ 常時 Low 電位 UPS 停止命令 High 電位。

注意 Windows2000 以降ではコンピュータが停電シャットダウンした後、**UPS は停止しません。**
これは Windows2000 の仕様であり UPS の故障ではありません。

- (5) 「電源オプションのプロパティ」ダイアログボックスの「UPS」タブ内にある「詳細」フィールドで「構成 (C)」ボタンをクリックし、「UPS の構成」ダイアログボックスを表示します。以下の内容を参考にし、各フィールドを使って適切な設定を行ってください。設定が終了したら「OK」ボタンをクリックし、ダイアログボックスを閉じます。

すべての通知を有効にする (E)	チェックボックスをチェックしてください。
電源障害が発生したから通知するまでの時間 (秒) (F)	5
その後の通知間隔 (S)	120

警告	
バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間 (分) (M)	任意
アラーム時に、このプログラムを実行する (P)	電源異常時に実行したいプログラムを指定します。
次にコンピュータが行う動作 (N)	シャットダウン
UPS の電源を切る (O) (注)	チェックボックスをチェックしてください。

- (6) コントロールパネルの「管理ツール」から「サービス」をダブルクリックし、「サービス」ダイアログボックスを開きます。
 (7) Uninterruptible Power Supply を選び、「開始」を設定します。
 (8) 「サービス」ダイアログボックスを閉じます。